

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23 ・ 24 ・ 25	毎日同じだと思わず、利用者一人ひとりの思い、願い、希望等を聞いて叶えてあげるような工夫に取り組む。	利用者一人ひとりの思い、願い、希望等を叶えることができるよう、個別の会話を多くする。	その日の部屋担当者は必ず自分の担当利用者に声がけをし、会話して記録に残す。	3か月
2		ホーム独自の個別リハビリのメニューを考えて実行しており、継続していきたい。	個別リハビリを継続する。	職員が利用者一人ひとりを理解すること。	3か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。